

港湾空港局

一般会計要求総額

7,203百万円
(対前年度予算 + 4.2%)

特別会計要求総額

11,910百万円
(対前年度予算 3.4%)

〔要求に当たっての基本的考え方〕

- 1 物流拠点都市づくりの推進のため、北九州港・北九州空港という海と空の「みなと」の需要の拡大を目指します。また、環境モデル都市北九州市の構築に向け、環境配慮型物流を推進します。
- 2 市民が憩い、賑わう「みなとまちづくり」を推進します。
- 3 既存施設を有効活用し、コスト削減を図るとともに、効率的で安全安心な管理運営を目指します。また、港湾整備特別会計の安定化を図るため、収支の改善に努めます。

21世紀のものづくりを支える物流拠点都市づくりの推進

港湾改修(特重)事業	200百万円〔整備課〕
国直轄事業負担金	2,432百万円〔計画課・空港企画室〕
北九州港港湾計画改訂事業	72百万円〔計画課〕
①モーダルシフト推進補助事業	30百万円〔物流振興課〕
ターミナル稼働安定化事業	140百万円〔物流振興課〕
臨海部産業用地貸付事業	1,139百万円〔立地促進課〕
②企業立地推進事業	3百万円〔立地促進課〕
北九州空港アクセス鉄道基本調査	20百万円〔空港企画室〕



北九州空港～韓国チャーター

大規模な工場進出が続く響灘工業団地



市民の憩う「みなとまちづくり」の推進

市民参加による魅力的な水際線づくり事業	286百万円〔総務経営課・整備課〕
①北九州港開港120周年記念事業	40百万円〔総務経営課〕
②旧大連航路上屋改修事業	171百万円〔整備課〕



海峡花火大会

海王丸 公開



効率的で安全安心な港湾経営の実現

港湾改修(統合補助)事業	408百万円〔整備課〕
①港湾施設維持管理(長寿命化)計画策定事業	61百万円〔港営課〕
北九州港港湾施設保安対策事業	215百万円〔港営課〕

北九州港開港120周年記念事業 ～身近な港 楽しい海辺 再発見!～

北九州港では、平成21年の開港120周年を記念して、港や海辺の魅力を体験できるイベントを実施します。より多くの市民の方に、港の仕組みや海のすばらしさ、大切さ、楽しさに接していただき、北九州港の魅力を再発見する機会を提供します。